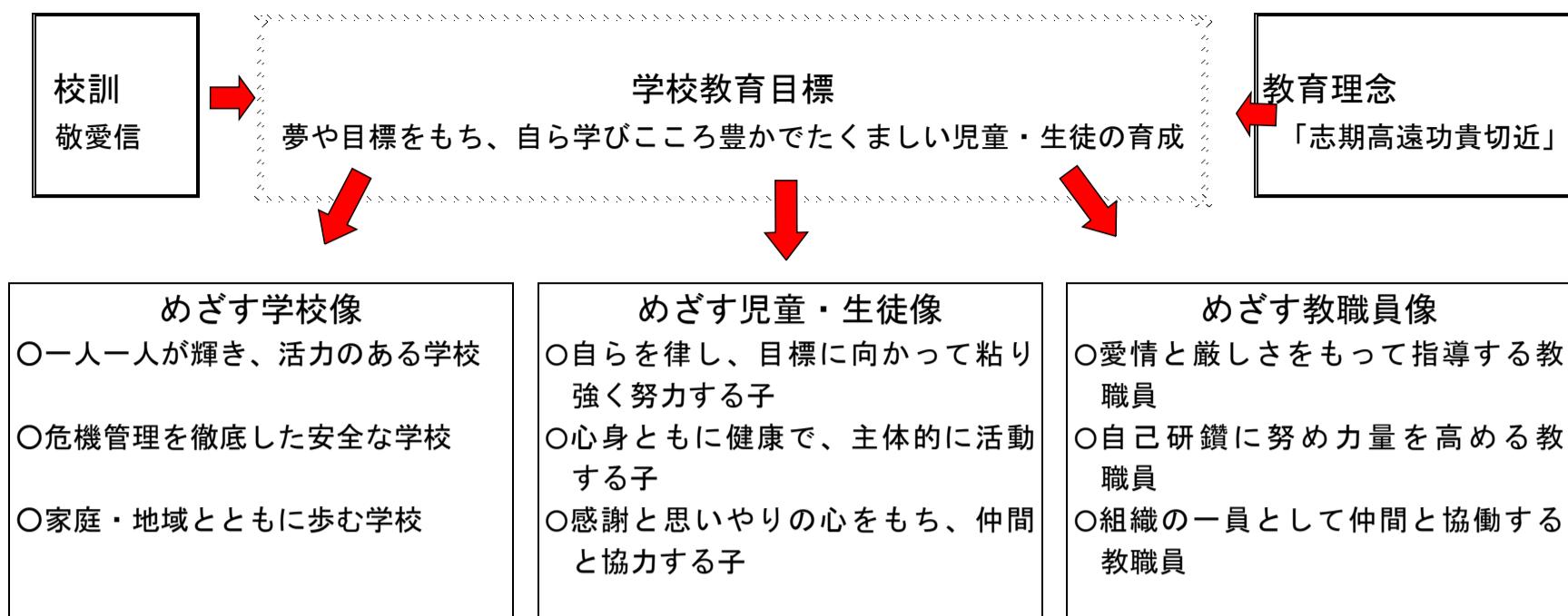


令和5年度養父市立関宮学園経営の重点



重 点 取 組 項 目

義務教育学校の特性を最大限に生かした学校づくり

- 教職員の専門性を生かした質の高い授業の実践を図る。
- 前期課程・後期課程の教職員が協同した授業研究・研修を推進し、指導力の向上を図る。
- 9年間の連続した生徒指導・特別支援教育の実践を図る。
- 養父市・関宮地域を誇りに思える児童生徒の育成を図る。

地域とともにある学校づくりの推進

- 継続的な学校運営協議会の構築
- 児童生徒の地域の行事への積極的な参加
- 地域の教育資源の活用
- オープンスクールや運動会・文化祭・学習発表会での家庭・地域への発信
- ホームページなどを活用した積極的な発信
- 学校施設の積極的な地域への開放

学力向上に向けての取組

- きめ細かな指導の充実 「主体的・対話的で深い学び」の創造
- 専門性の高い授業の構築
- 子どもたちが自然に学べる環境づくりの推進
- 学習タイムの充実 家庭学習の定着
- デジタルな学びとアナログな学びの融合
- 6年生の後期課程校舎登校での50分授業の定期実施**

道徳教育の充実

- 道徳的実践力を高める道徳学習の充実
- 義務教育9年間を見通した児童の変容への評価
- 発達段階に応じた情報モラル学習の推進

生徒指導の充実

- いじめの早期発見・早期対応に、関係機関との連携の強化
- SCCと連携した児童生徒の内面理解
- SSWと連携した家庭への啓発
- 社会性を育む開発的な生徒指導

特別支援教育の充実

- 全校的な校内支援体制を構築とその充実
- 子どもの教育的ニーズに応じた合理的配慮と全職員の共通理解の徹底
- 関係機関や専門化連携し、職員の専門性の向上

キャリア教育の充実

- 義務教育9年間を見通した「やぶ・ふるさとキャリア教育」の推進
- 演劇などの活動を通した表現力の育成
- 義務教育9年間を見通した「キャリア・スポーツ」の活用

人権教育の推進

- 教育活動全体での人権意識の向上
- 不合理な差別や偏見に気づき、それらを解決していくとする態度の育成
- 福祉体験活動等、様々な体験活動を推進し、「共に生きる社会」を実現しようとする意欲や態度の育成

特別活動の充実

- 「全力挨拶・全力清掃・全力合唱」の取組をよき伝統として実践
- 前期課程の児童の見本となる後期課程の生徒の育成
- 6年生のリーダーシップの育成
- 児童生徒会活動の充実

職員一人一人がやりがいを持てる職場づくり

- 風通しの良い職場づくり
- 教職員研修の充実
- 業務改善・メリハリのある働き方